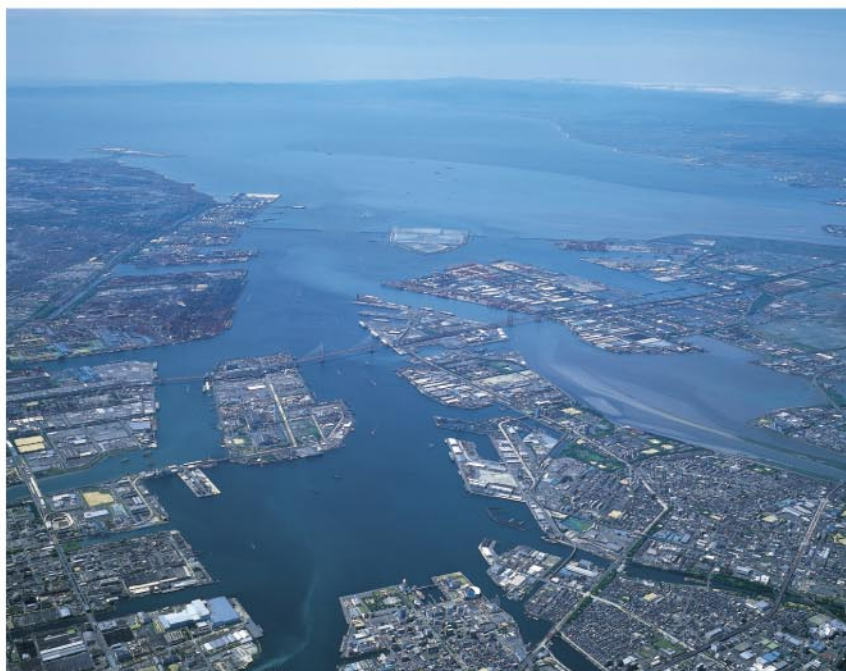


名古屋港の港湾機能の強化に関する要請書



平成24年7月

名古屋商工会議所
名古屋港振興協会
名古屋港利用促進協議会
名古屋海運協会
名古屋港運協会
東海倉庫協会

名古屋港の港湾機能の強化に関する要請

日頃は、名古屋港の発展のために、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

名古屋港は、コンテナ貨物、バルク貨物、完成自動車など幅広い貨物を扱う総合港湾として、平成23年の総取扱貨物量が1億8,631万トンと10年連続で、また、貿易額は1兆3,479億円と2年連続で全国港湾において第1位の座を占めております。特に、我が国の平成23年貿易収支が31年ぶりに2.6兆円の赤字に転じる中、名古屋港においては、4.7兆円の貿易黒字を記録し、当地域のみならず我が国の海の玄関として着実な成長と発展を続けております。

一方、昨年、東日本大震災を受け、当地域におきましても切迫する東海・東南海・南海地震等に対する災害対応力の強化が強く求められております。

とりわけ、名古屋港の生産・物流機能が地震・津波により麻痺することは、我が国経済に深刻な影響を与えかねないため、港湾の防災機能強化が喫緊の課題となっております。

加えまして、名古屋港は、昨年、選定を受けた国際バルク戦略港湾としてはもちろんのこと、日本経済を牽引するモノづくり産業を物流面で支える国際産業ハブ港として、今後さらに国際競争力を備えた利用しやすい港となるよう整備していくことが大変重要であり、港湾機能の強化・拡充が必要不可欠であります。

つきましては、平成25年度予算編成に当たりまして、下記事項につき、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 貿易額日本一の経済活動を維持し、背後住民の生命・財産を守るため、「多重防護機能の強化」を図ること

<高潮防波堤及び防潮壁の機能強化>

- 高潮防波堤の耐震性・耐津波性の向上、防潮壁の液状化対策等「多重防護機能の強化」を迅速に進めるための支援を図ること
- 防潮扉の軽量化及び自動化・遠隔操作化等に必要な機能強化について整備促進を図ること

2. 国際産業ハブ港を目指す名古屋港の国際競争力並びに産業競争力強化を図るために必要な支援を行うこと

<バルク機能の強化>

- 国際バルク戦略港湾の施策推進に向けて支援を図ること
- 北浜ふ頭国際バルク戦略ターミナルにかかる航路泊地（－14m）の整備促進を図ること

<コンテナ機能の強化>

- 鍋田・飛島ふ頭コンテナターミナルの機能強化を図ること
（鍋田ふ頭進入道路の整備促進、東航路（－16m）増深、飛島ふ頭道路改良）
- 物流機能の強化に向けた橋梁の耐震・耐荷補強の促進を図ること

3. 稲永ふ頭及び弥富ふ頭において廃棄物埋立護岸の整備促進を図ること

4. 中川運河緑地の整備促進を図ること

平成24年7月

名古屋商工会議
会頭 高橋治朗



名古屋港振興協會
会長 高橋治朗



名古屋港利用促進協議會
会長 高橋治朗



名古屋海運協會
会長 宮部基



名古屋港運協會
会長 荻原茂



東海倉庫協會
会長 木全英一



名古屋港要請箇所

